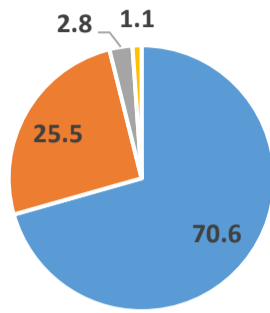


保護者の皆様による「よりよい学校を作るためのアンケート」集計報告

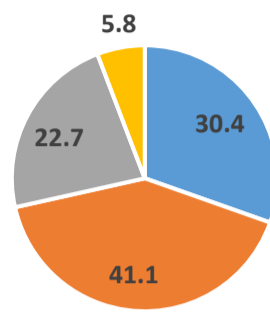
「よりよい学校を作るためのアンケート」へのご回答ありがとうございました。回答していただいた結果を集計し、報告いたします。これからも、よりよい学校となるよう、ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

今年度も「明日も来なくなる学校づくり」を目指し、「一人一人が大切にされ、安心できる居場所となる学級づくり」を目標に取り組んでまいりました。1の項目については昨年度とおよそ同じような結果となっております。「あまり」「いいえ」の回答は昨年度よりも減っているものの、十数名が楽しさを感じ得ていないことを重く受け止め、特に高学年になるにつれ増えていくことも踏まえ、児童一人一人に心を寄せ見守っていきたくと思います。

1 楽しく学校に行っている



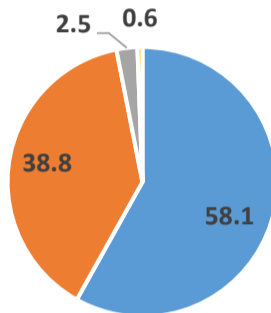
6 家の手伝いをしている



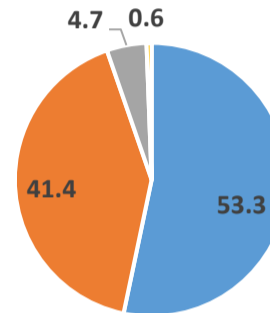
昨年度同様あまり良い結果ではありませんが、少しずつ「はい」「どちらかといえばはい」の回答が増えてきています。本校では生活科や家庭科の学習で、家族の一員としてお手伝いをしたり、家の仕事を見つめたりする機会を設けてきました。家族の一員としての自覚をもち役割を継続して遂行していくことは、社会で力強く生きていく力の礎となるはずで、働くことのすばらしさを体感するとともに、自己有用感の向上にもつながることでしょう。

コロナ感染対策を心がけながらも、少しずつ通常の体制で学習が進むようになりました。今年度から一人一台端末が導入され、その有効活用を考えながら授業に取り組んでいます。調査結果からも多くの児童が主体的に学習に向かっていることが分かります。より一層、子どもたちが自ら学ぶ授業を目指し、学ぶことの楽しさや達成感を感じられる授業づくりに努めていきたくと思います。日々の生活リズムや家庭学習へのご協力をお願いいたします。

2 授業に一生懸命取り組んでいる



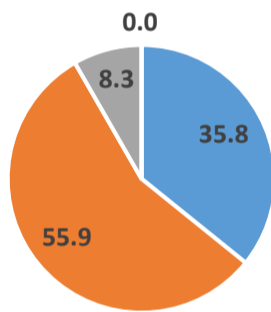
7 学校や校外生活の決まりを守っている



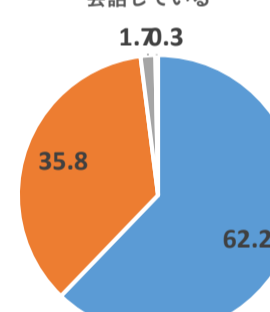
「はい」「どちらかといえばはい」の回答が多く、きまりを守って生活ができているようです。家庭や学校等身近な大人が見守る中では、誰かが見ているということからある程度拘束があり、自制心が働きます。しかし校外では、自分自身の自制心に委ねられるところが多く、友だちと行動することで気持ちが自由になってしまうことがあるかもしれません。いつでも自分自身で判断できる力を身につけていきたいものです。学校でも道徳や学級活動で、きまりを守ることの大切さについて考えていきます。

2の項目では「はい」の回答が「どちらかといえばはい」の回答を上回っていましたが、3の「理解」となると「はい」が下回る結果となっています。主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、思考・判断・表現力の育成を念頭に授業の質の向上に努めます。個に応じた授業づくりを行い、児童一人一人のつまずきを見極める丁寧な支援・指導を心がけます。職員間で学び合う機会も充実させていきたくと思います。

3 学習内容を理解できている



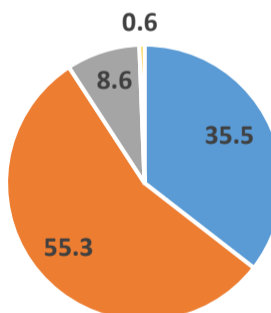
8 嬉しいことや困っていることについて会話している



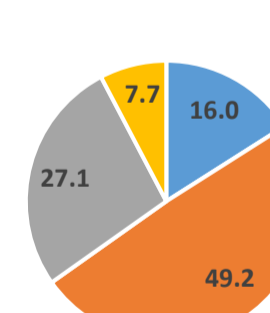
この項目は「はい」「どちらかといえばはい」の回答が昨年度同様大変多い結果となっています。保護者の皆様、子どもたちの声に耳を傾け、寄り添っていただいていることが分かり、大変ありがたく感じております。困っていることを言葉にできずいたり、自分自身で抱え込んでいたりということがあるかもしれません。そんな時、子どもたちにとって、身近な大人が心を開ける相手であることが大切です。子どもたちの思いを受け止める存在として学校職員も努めていきたくと思います。

昨年度より「はい」「どちらかといえばはい」の回答が増えています。本校では「友との関わりから、学び合い伝え合う対話的な学習の在り方」を授業改善のテーマに据えて取り組んでまいりました。授業の中で、自分たちの考えや意見を伝え合う場を設け、子どもたちが必要感をもって学び合うことができるようにしてきました。自らが課題や疑問をもち、追究していく力はこれからの時代を生き抜く大きな力となりますので、今後も大切にに取り組んでまいります。

4 話を聞く力、考える力がついている



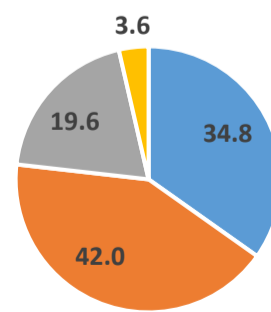
9 家庭学習のすすめは役立っている



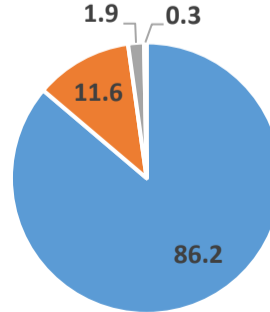
昨年度に続き、大変低い結果となってしまいました。1学期の学級懇談会ができなかったことが要因として考えられます。家庭学習は児童の学力向上に大変重要です。学校での学習と家庭学習がつながりをもって進めたいかされるよう、検討していきたくと思います。ご家庭の皆様もご協力をお願いします。

昨年度に引き続き「あいさつ」については全職員で意識を高めて過ごしてきました。学級で日頃のあいさつを振り返り、あいさつの大切さや気持ちよさを考え合っています。振り返り後は積極的にあいさつをする子が増えることから、子どもたちの中では、あいさつのよさを感じ取っているものと思われますので、継続的に学級学年で振り返るとともに、自分たちのあいさつをさらに良くしていこうとする気持ちを育てていきたくと思います。

5 すずんであいさつをしている



10 隔週の学年だよりを読んでいる



学年からの連絡や教師の願いを伝えていくことを大切に、学年だよりを発行しております。多くの保護者の皆様に読んでいただけていることに感謝申し上げます。隔週の通信とはなりますが、できる範囲で子どもたちの姿や学習の様子等お伝えしていきたくと思います。また、正しい情報をお届けできるよう気を付けていきたくと思います。

